

成田っ子 通信

～チーム成田のみなさんへ～



先生方の活躍ぶりや授業の様子、先生方へのメッセージを載せています。

R 3.12.20 No.18

文責 新井麻起

本校では学校研究課題を「個別最適な学び」と「共同的な学び」の一体化を目指した授業の創造～「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業実践～とし、「一人2回」を合い言葉に校内の研究授業を行っています。今回は 田辺 葉月 教諭の 体育 の授業です。

教科：学級活動 単元名「タグラグビー」 田辺 葉月 教諭

【慣れの運動】

〈タグゲット〉



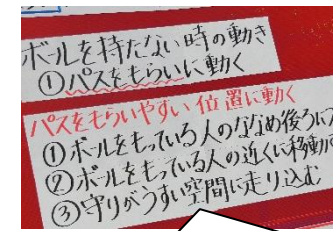
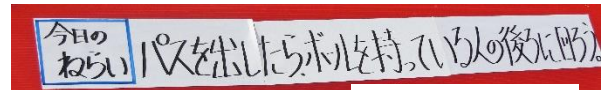
〈パス回し〉



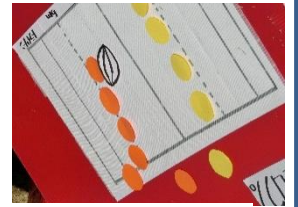
本時は、タグラグビーのゲームの中で、ボールをパスした後、ボールを持っている人の後ろに回り、パスをもらおう動きができるようにする授業である。

本時のねらいにつながる慣れの運動（タグゲット・パス回し）を行う。

【本時のねらいと3つの動きの確認】



〈斜め後ろにパス〉



〈守りの薄い空間〉



本時のねらいの「パスを出したらボールを持っている人の後ろに回る」を踏まえパスをもらいやすい位置の確認をする。①ボールを持っている人の斜め後ろにつく②ボールを持っている人の近くに移動する③守りがうすい空間に走り込む、の動きの確認をしている。

【タブレットでの動画撮影】



ゲームの様子をタブレットを使い、チームごとに動画で撮影している。



自分のプレーが自分で見られ、改善へ繋がられる手段としてタブレットの動画撮影は有効である。

【タブレットを見ながらのプレーの確認】



ゲームの後にそれぞれのチームで集まり、動画を見ながら、3つのポイントができていないか確認し合い、改善方法を話し合っている。

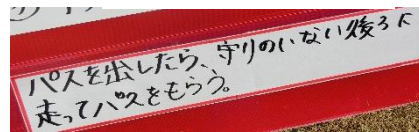
【再度のタブレットでの動画撮影】



話し合った改善方法を意識しながらゲームを行い、それをもう一度タブレットに撮っている。



【本時の振り返り】



本時のねらいである、「パスを出したらボールを持っている人の後ろに回る」が出来ていたか、一人一人が授業を振り返っている。

